

2027年3月期(第51期) 第1四半期決算補足説明資料

2026年8月7日
株式会社フォーカスシステムズ
(証券コード:4662)



Contents

目次

- 01 第1四半期 決算サマリー P.3
- 02 セグメント別概況 P.5
- 03 財務状況等 P.8
- 04 業績・配当予想 -2027年3月期(第51期)- P.10

第1四半期 決算サマリー① 前年同四半期比

売上は着実に拡大。
前期の反動減と大型案件のコスト増により減益となるも、全体の案件は順調に推移。

(単位:百万円)

	第1四半期		前年同四半期比	
	2026年3月期	2027年3月期	増減額	増減率
売上高	8,507	9,300	792	9.3%
営業利益	864	826	▲37	▲4.4%
経常利益	877	847	▲29	▲3.4%
純利益	659	570	▲88	▲13.5%

第1四半期 決算サマリー② 計画比

- 前年同四半期比では減益も、概ね計画通りに進捗
- 第1四半期から従業員給与のベースアップを吸収

売上高 (単位:百万円)



営業利益



経常利益



純利益

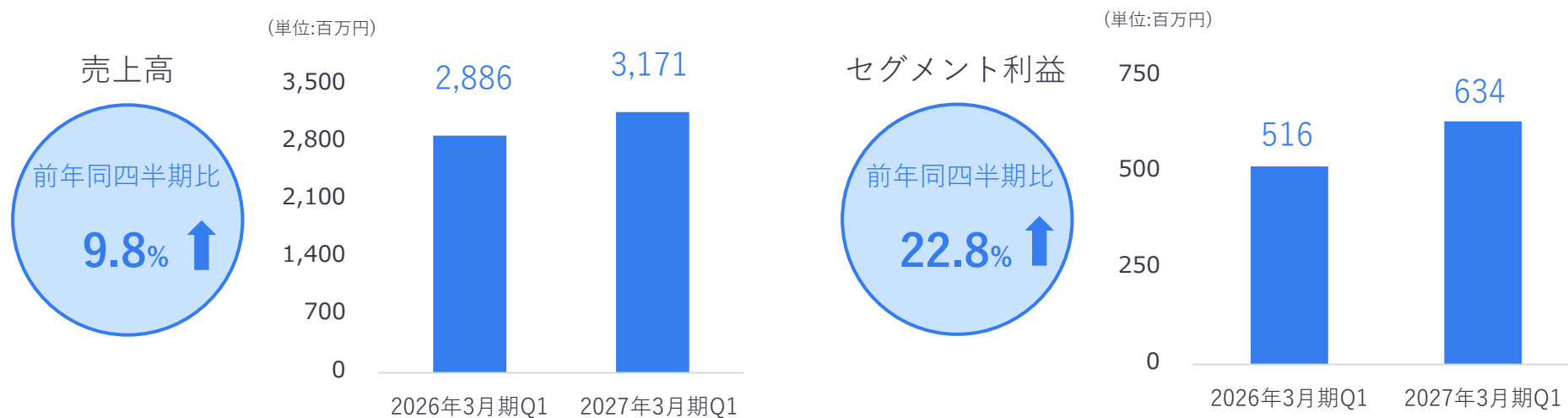


セグメント別概況 ①

公共関連

主に官公庁及び地方自治体を最終ユーザーとする社会インフラ・通信制御に係るシステムの設計・製造、システム稼働後の運用・保守

安定的な継続受注サイクルの拡大、プロジェクト管理の徹底により増収増益



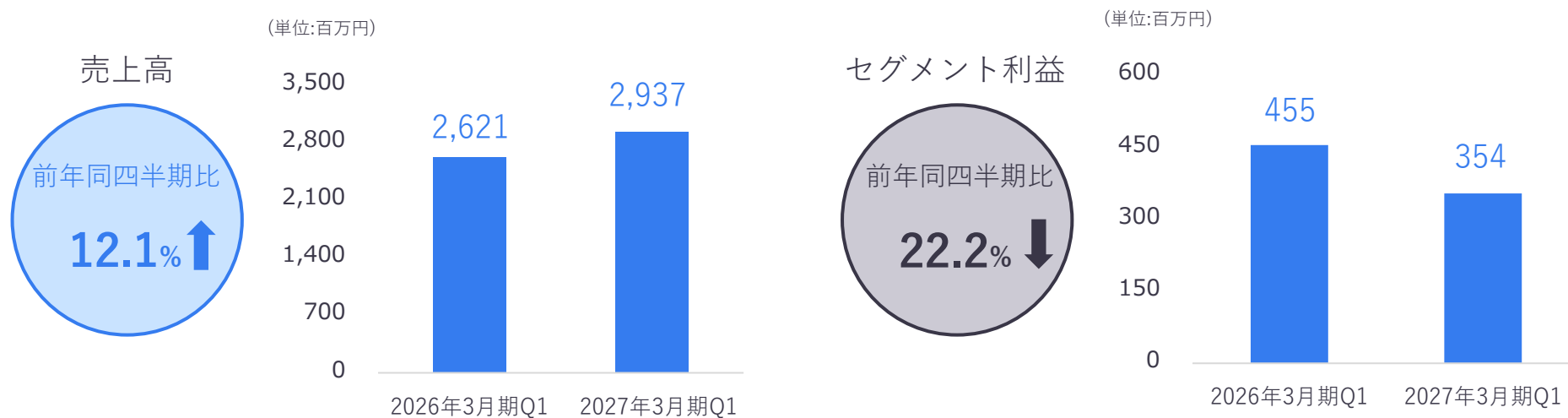
- 公共案件全体が順調に推移する中、自動車関連が好調に進捗。
- 小規模ながらもプライム案件を積み上げ。

セグメント別概況 ②

エンタープライズ

主に法人企業の基幹業務システム・Webシステムの開発、ネットワーク・インフラの設計・構築、RPAソリューション、付随する運用・保守、ICTに係るコンサルティング

前期の高収益案件の反動と大型案件におけるコスト増で増収減益



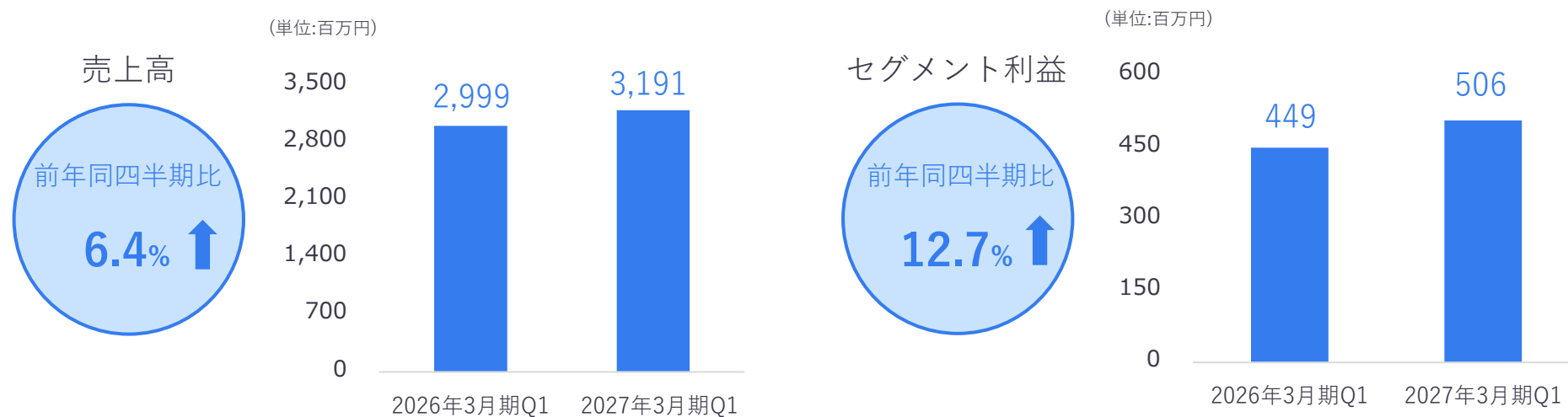
- インフラ関連事業が堅調に推移する他、Biz f の新規案件が順調に増加。
- コスト増の原因は、大型案件の進捗遅れによる影響を受けたもの。

セグメント別概況 ③

イノベーション

主にインフラ基盤設計・構築、メインフレーム構築、システム開発、付随する運用・保守、自社製品の製造、IoTソリューションの提供
<商圏>東京・名古屋・大阪

順調なインフラがセグメントをけん引し、増収増益



- 金融系の案件が拡大。
- 西日本事業領域と自社製品領域は堅調に推移。

財務状況① 貸借対照表(B/S)

(単位:百万円)

	前事業年度	当第1四半期会計期間
(資産の部)		
流動資産	15,017	14,617
固定資産	8,804	8,156
有形固定資産	3,514	3,592
無形固定資産	41	36
投資その他の資産	5,248	4,526
資産合計	23,821	22,773
(負債の部)		
流動負債	7,480	7,443
固定負債	959	632
負債合計	8,439	8,075
(純資産の部)		
株主資本	13,482	13,291
資本金	2,905	2,905
資本剰余金	2,199	2,199
利益剰余金	9,603	9,412
自己株式	△1,225	△1,225
評価・換算差額等	1,899	1,406
純資産合計	15,382	14,698
負債純資産合計	23,821	22,773

資産合計は、前事業年度末と比較し1,048百万円減少
(主な増加理由)

- 前払費用の増加 120百万円
- 建物及び構築物の増加 43百万円

(主な減少理由)

- 投資有価証券の減少 719百万円
- 現金及び預金の減少 362百万円
- 商品及び製品の減少 116百万円

負債合計は、前事業年度末と比較し364百万円減少

(主な増加理由)

- 未払配当金の増加 710百万円
- 賞与引当金の増加 547百万円
- 短期借入金の増加 147百万円
- 契約負債の増加 88百万円

(主な減少理由)

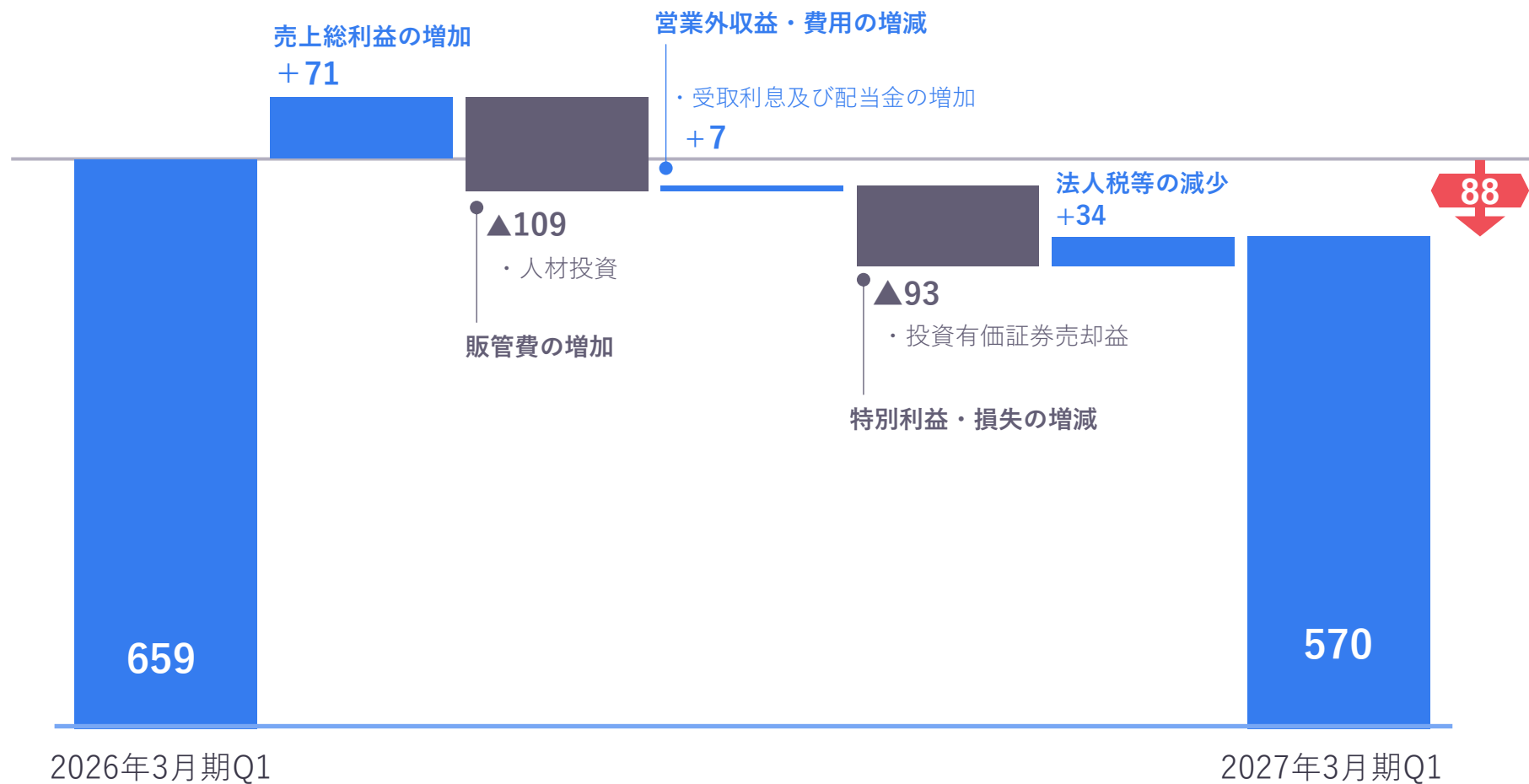
- 未払金の減少 555百万円
- 未払法人税等の減少 392百万円
- 買掛金の減少 305百万円
- 未払消費税等の減少 277百万円
- 繰延税金負債の減少 226百万円
- 1年内返済予定の長期借入金減少 106百万円

純資産合計は、前事業年度末と比較し683百万円減少
(主な減少理由)

- その他有価証券評価差額金の減少 492百万円
- 利益剰余金の減少 191百万円

財務状況② 純利益の増減分析

(単位:百万円)



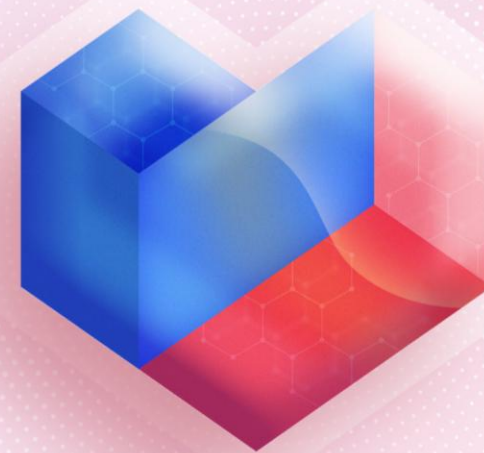
業績・配当予想 -2027年3月期(第51期)-

- 過去最高の売上・利益を更新予定。
- 1株当たりの年間配当金は、68.00円(中間配当16.00円+期末配当52.00円)。

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減率
売上高 (百万円)	35,698	39,000	9.2%
営業利益 (百万円)	3,036	3,500	15.3%
経常利益 (百万円)	3,068	3,500	14.1%
当期純利益 (百万円)	2,333	2,460	5.4%

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想
1株当たり当期純利益 (円)	155.63	167.82
1株当たり配当金 (円)	64.00 (内訳) 中間配当 12.00 期末配当 52.00	68.00 (内訳) 中間配当 16.00 期末配当 52.00
配当性向 (%)	41.1	40.5

今後とも、ご指導ご支援のほど、
よろしくお願い申し上げます。



「FY」は3月で終了する会計年度で表記しております。(例)FY2027 :2026年4月から2027年3月まで
本資料において、値は小数点以下切捨、割合は小数点第二位で四捨五入としております。
本資料は、2026年8月7日現在で入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る2026年8月7日
現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる
可能性があります。従いまして、当社として、その確実性を保証するものではありません。